

# 「令和6年度道ぎょれん会取引先懇談会・懇親会」 Jブルークレジットによるカーボン・オフセットの取組について

北海道漁業協同組合連合会（本所：北海道札幌市、代表理事長：阿部国雄、以下北海道ぎょれん）は、生物多様性の保全と持続可能な海づくりを目指し、Jブルークレジットの活用により、お取引様との懇談会・懇親会（以下道ぎょれん会 運営者・参加者316名 5月23日開催）によって排出されたCO2を全量オフセットしました。

道ぎょれん会開催による環境負荷を把握、開示し、削減努力を行うとともに、漁場の保全活動などから創出されたクレジットでカーボン・オフセットすることで、豊かな海づくりを支援します。

## 「令和6年度道ぎょれん会取引先懇談会・懇親会」 Jブルークレジット®によるカーボン・オフセットの取組について

北海道ぎょれんは、生物多様性の保全と持続可能な海づくりを目指し、Jブルークレジット®によるカーボン・オフセットを実施しました。

### Jブルークレジット®とは

大気中の二酸化炭素が海面に吸収され、海底や水中生物などに貯蔵された炭素「ブルーカーボン」をジャパンプルー・エコノミー技術研究組合が認証・発行・管理する独自のカーボン・クレジットです。



### ブルーカーボンについて

海草に準じた炭素は、なかなか分解されず、数千年間保存されます。浅い海域（海洋全体の1%）の海底で貯留されるブルーカーボンは、海洋全体の約80%を占めます。

### クレジット創出者について

日本全国各地において、漁業者、自治体をはじめとする約40のプロジェクトからクレジットが創出されています。

### クレジット制度活用によるメリット

- 【創出者】
  - ◆新たな資金源の確保
  - ◆持続可能な漁業活動
  - ◆生物多様性の保護
  - ◆地域の子どもたちへの環境教育

創出者（漁業者など）

活用者（企業など）



創出者と活用者の連携によって  
持続可能な海づくりへつながります

- 【活用者】
  - ◆海洋環境改善活動の支援
  - ◆気候変動対策への貢献
  - ◆社員・消費者に対する環境問題への普及啓発
  - ◆生物多様性の保護

### CO<sub>2</sub>排出量について

全排出量59トンのうち、「移動」によるものが約66%を占めました。中でも新空港移動が全体の過半数を占め、大きな排出量を示しています。

排出源	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )
1. 運営者・参加者の移動	39,113.57
2. 飲食機移動	34,629.97
3. 自衛隊移動	3,017.97
4. 飲食移動	888.33
5. バス移動	377.28
6. 会場電力使用	1.74
7. 運営者・参加者の宿泊	6,653.30
8. 会場の上水道使用	0.04
9. 紙（配布資料）の使用	21.55
10. 廃棄物処理	844.55
11. 紙（資料）	4.50
12. 食物残渣	52.54
13. 廃プラスチック	287.51
14. 会場設備および露店	12,870.27
合計	59,005.01

\*電力量・飲水量：しらべ協定



### カーボン・オフセットについて

北海道ぎょれんは、3つのプロジェクトから創出されたJブルークレジット®を活用し、道ぎょれん会開催によって排出されたCO<sub>2</sub>を全量オフセットしました。



根拠地・道産産によるクニ産物マイグロとブルーカーボン創出プロジェクト

### 取り組みへの思い

道ぎょれん会開催による環境負荷を把握・開示し、削減努力を行うとともに、漁場の保全活動などから創出されたクレジットでカーボン・オフセットすることで、豊かな海づくりを支援します。



◆ 本件に関するお問い合わせ先  
北海道漁業協同組合連合会 総務企画部（担当：小笠原）  
TEL 011-281-8560（平日9：00～16：30）